

# 平成 24 年度福祉用具・住宅改修研修会実施要領

## 1 目 的

高齢者等が住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、身体状況に合わせた福祉用具の活用や住環境の整備が重要な課題となります。

ケアマネジメントにおける福祉用具の適切な選定については、介護保険法上でも、要介護者の身体状況や介護環境、住環境などをアセスメントし、利用目標を明確化する「福祉用具サービス計画」の作成が今年度から義務付けられるなど、これまで以上に専門性を求められているところです。

本研修会は、高齢者等が住み慣れた地域や家庭で自立した生活を継続するための適切な福祉用具と住宅改修の活用について、専門的な知識を身につけ、ケアマネジメントへの活かし方を習得することを目的に開催します。

## 2 主 催

社会福祉法人青森県社会福祉協議会 青森県介護実習・普及センター

## 3 場 所

県民福祉プラザ（青森市中央 3 丁目 20-30）

## 4 対象者

介護支援専門員等のケアプラン作成者、作業療法士、理学療法士

## 5 日程及び内容

※第 2 回、第 3 回（12 月 11 日、12 日）は、両日とも受講できる方に限ります。

	開催日時・場所	内容	講師	定員
第 1 回	平成 24 年 12 月 3 日(月) 10:00～15:30	テーマ 「福祉用具サービス計画のケアマネジメントへの活かし方」 ○福祉用具サービス計画のねらいと具体的な項目を理解し、ケアマネジメントへの活かし方を学びます。 ○事例演習をとおして、利用者への適切な生活支援を検討します。	国際医療福祉大学大学院 准教授 東島 弘子	60 名

	開催日時・場所	内容	講師	定員
第2回	12月11日(火) 10:00~15:30	テーマ 「福祉用具を用いた生活支援の考え方」 ○その人らしい生活を実現するために、福祉用具の考え方や適切な選択のプロセス、活用方法を学びます。 ○福祉用具を用いた起居・移乗の介助動作の実技をとおして、福祉用具の正しい使用方法を学びます。	神戸学院大学 教授 作業療法士 古田 恒輔	40名
第3回	12月12日(水) 10:00~15:30	テーマ 「福祉用具を活用した住宅改修」 ○福祉用具の導入及び住宅改修の意義と効果、重要性を学びます。 ○グループワークをとおして、住宅改修プラン検討を行い、さまざまな考え方による手法を学びます。		40名

#### 6 受講申込及び受講決定

- (1) 各回1事業所1名の申込みとさせていただきます。
- (2) 別紙申込書により、11月5日(月)までにFAXで当センターあてにお申込みください。
- (3) 受講定員を超える場合は、原則、先着順とし主催者において調整いたします。
- (4) 受講の可否については、所属長あて通知いたします。

#### 7 受講料

- (1) 各回一人1,000円(資料代)です。
- (2) 受講決定者には、後日、振込用紙(手数料無料)を送付しますので、指定の銀行口座へお振り込みください。
- (3) 欠席した場合であっても、受講料は返還しませんので御了承ください。

#### 8 その他

- (1) 県民福祉プラザの駐車スペースには限りがありますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。
- (2) なお、御記入いただいた個人情報は、本研修会運営管理目的のみに使用させていただきますが、必要な場合は、受講者名簿として配布させていただくこともありますので御了承ください。

申込締切 11月5日(月)

平成24年 月 日

青森県介護実習・普及センター 佐藤 宛  
FAX: 017-774-3235

施設名等 \_\_\_\_\_

住 所 〒 \_\_\_\_\_

記入者名 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

### 平成24年度福祉用具・住宅改修研修会申込書

	資 格	氏 名
第1回		
第2回・第3回		

#### 【留意事項】

- (1) 各回1事業所1名の申込とさせていただきます。
- (2) 受講定員を超える場合は、原則、先着順とし、主催者において調整いたしますので御了承ください。